

令和3年度 社会福祉法人むつみの里 事業報告

法人

1. 法人の概要

法人名 社会福祉法人むつみの里
理事長 跡部則之
理事 6名 監事 2名 評議員 7名 評議員選任・解任委員 3名
運営する事業 就労継続支援B型 であい工房 定員 33名
地域活動支援センターI型 自然房
相談支援事業
地域生活支援センター 定員概ね 20名以上
外部サービス利用型指定共同生活援助
里の房 定員 7名

2. その他事業報告

6月 内部監査会
第1回理事会、
第1回評議員会
評議員選任解任委員会
第2回理事会
1月 第3回理事会
3月 第4回理事会
職員検診

3. 合同ミーティング：であい工房・自然房・里の房 合同で毎月実施

4. 機関紙の発行 年6回 [5・7・9・11・1・3月] (上市町内回覧)

5. その他

つるぎの里家族会事務局
・中部厚生センターとの共催で家族教室を実施

であい工房

1. 就労継続支援B型であい工房の概要

事業所名 であい工房 (就労継続支援B型)
所在地 中新川郡上市町柳町2-3
運営主体 社会福祉法人むつみの里
施設建物 木造2階建 233.9㎡
開設日 平成14年4月1日 (平成元年～平成13年 むつみ共同作業所)
開所日 毎週月曜～金曜(ただし国民の休日、12/29～1/3を除く)
開所時間 8:30～17:00
定員 33名

費用 就労継続支援B型の利用料の1割（所得により減免あり）

主たる障害種別 精神障害 知的障害（18歳未満を除く）

2. 職員の状況

職種	氏名	勤務形態	備考
施設長	碓井 裕子	常勤	自然房施設長・里の房管理者兼務
サービス管理責任者	佐伯寿々恵	常勤	社会福祉士・介護福祉士
職業指導員	伊藤めぐみ	常勤	介護福祉士
職業指導員	内山 和也	常勤	保育士
職業指導員	久世麻利子	常勤	里の房 兼務（令和4年2月末で退職）
職業指導員	佐伯 綾野	常勤	令和3年12月まで育児休暇
生活支援員	平井 佳代	常勤	
職業指導員	山本ゆかり	非常勤	5時間/5日/週 介護福祉士
生活支援員	宍戸 達子	非常勤	6時間/4日/週
生活支援員	碓井 真理	非常勤	5時間/5日/週 社会福祉士 自然房兼務
生活支援員	池田 敦子	アルバイト	3時間/3日/週

3. 事業の概要

精神障害等のある人が仕事や活動を通して社会活動を行い、個人や集団あるいは環境と適度な関わりを体験することで、地域住民としての生活の質を向上させる為の就労継続支援B型であり工場の事業を運営している。

(1) 利用実績（別紙1のとおり）

開所日数	252日（前年度比 +2日）
延べ利用者数	5,351人（前年度比 +440人）
利用実人員	346人（前年度比 +54人）
1日当たりの平均利用人数	21.2人（前年度 19.6人）
工賃実績額（県報告額）	23,837円（前年度 25,438円）

(2) 現在行っている就労事業の内容

① 自主製品（ぼかし肥、焼き菓子、手工芸品など）の製造販売

- 卸販売先 : 生活協同組合 CO・OP とやま、富山県生活協同組合
- 委託販売 : 富山県社会就労センター協議会（セルフ）
- 移動販売 : 新型コロナウイルス対策のため中止している。

② 請負作業 藤堂工業(株) : アンビル(車の部品)油拭き、リング揃え

- (株)ロキテクノ : 事業所用る紙のチューブ差し込み
- CO・OP とやま : 商品の地域別仕分け・シール貼り

② 施設外請負作業

- ダスキン : マット・モップ交換、アスコのトイレ掃除（9月で終了）
- 富山県社会就労センター協議会 : 高速道路 SA 花植え作業（今年度も中止）
- テープ起こし、内職など（依頼があれば応募し、交渉する。）

③ 給食 週5日 : 一日約30食分、調理・配膳・後片付け

⑤ 交流サロン amie 別に事業報告あり

(3) その他の事業

生活支援 健康教室の実施（4/7、4/23、5/21、8/16、10/25、3/2 計6回）。
研修旅行や社会見学の実施。

（今年度も新型コロナ対策で見合わせたため見合わせている。）

地域参加 地域のイベントに参加し交流を図る。また、イベントの主催。

集団ミーティング 行事、作業、規則等について話し合う。

利用者の苦情及び相談等 その都度対応。

個別支援会議 利用者の適正なサービス利用のための会議の実施、または参加。
個別支援計画の作成、実施。

朝礼 毎日朝礼・ラジオ体操の実施。

(4) 日 課	9:00～ 9:10	朝礼・ラジオ体操
	9:10～10:20	作業訓練
	10:20～10:35	休憩
	10:35～12:00	作業訓練
	12:00～13:00	昼食休憩
	13:00～14:20	作業訓練
	14:20～14:35	休憩
	14:35～16:00	作業訓練
	16:00～	掃除

(5) 全体行事

4月 花見（上経田公園） 大掃除

5月 ランチデー※イオン黄色いレシートキャンペーン寄付金（イオンギフトカード利用）

7月 小・中・高生ボランティアスクール（上市町社会福祉協議会主催・中止）

8月 大掃除・ランチデー

12月 クリスマス会（ランチ・レクリエーション） 年越しランチデー

1月 新年会

その他：健康教室（年間を通して6回実施）

(6) 出店・販売等

12月 上市町障害者週間イベント 滑川市障害者週間イベント

1月 ハーティとやま in 富山（アピア）

3月 ハーティとやま in 魚津（サンプルラザ）

今年度は、新型コロナ対策のため、注文販売を実施。

4. 研修・見学・実習生

(1) 見学・実習生等

6月 富山県立大学（見学・面談2名）

7月 上市中学校・14歳の挑戦（中止）

個人（見学2名） わくわくファームきらり（見学1名）

11月 ケアプランセンターここふく（見学1名） 北陸ビジネス専門学校（見学1名）

1月 個人（見学1名）

2月 新川会（見学1名） 個人（見学2名）
年間 かみいち総合病院研修医・実習生（9名）
富山県立大学看護学部 実習生（12名、オンラインのみ4名 先生2名）
メンタルヘルスサポーター（2名）
ボランティア（自粛）
施設利用希望者 見学（10名）保護者・家族（5名）体験（8名）
支援会議（5名）

（2）職員研修

4月 ふされん総会・研修会 CO・OP とやま虹の会総会（中止）
5月 全国あみ研修（オンライン） きょうされん総会（オンライン）
7月 県精サ協総会・講演会（中止） 全国あみ総会（オンライン）
8月 自主製品指導・工賃向上研修（オンライン）
地域精神保健福祉推進協議会総会・研修会（中止）
9月 きょうされん研修会（オンライン）
10月 上市町虐待防止研修会 きょうされん拡大精神部会（オンライン）
全国あみ研修（オンライン）きょうされん全国大会（オンライン）
11月 全国あみ全国大会（オンライン） インボイス研修
12月 精神コンサルテーション 地域精神保健福祉推進協議会研修会
1月 上市町福祉講演会
3月 富山県再犯防止推進セミナー（オンライン） 全国あみ研修（オンライン）

（3）その他

就労支援

- ・ハローワーク同行（2名）
- ・富山障害者就業・生活支援センターとの面談（2名）
- ・各就職希望事業所への訪問、実習支援（1名）
- ・就職後の支援、面談など（2名）

啓発活動

- ・メンタルヘルスサポーター座談会参加
- ・FM とやま出演

5. 苦情処理等について ・文章、口頭による申し出なし

6. 防災訓練 ・通報、誘導、避難・消火訓練（自然房合同） 6/16、11/2 実施

地域交流サロン amie

1. 就労継続支援B型従たる施設の概要 あみ
事業の名称 地域交流サロン amie（あみ）
所在地 富山県中新川郡上市町西中町 11 番地
運営主体 社会福祉法人むつみの里
開設日 平成 25 年 4 月 2 日

開業時間	10：00～17：30
休業日	日曜日、水曜日、年末年始(イベント等の時は営業)
建物・面積	鉄骨4階建て(カミール) 2階の一部 83.62 m ²

2. 職員体制

職 種	氏 名	備 考
(常勤) 施 設 長	碓井 裕子	(兼務) (再掲)
(常勤) 職業指導員	久世麻利子	令和4年2月末で退職 (再掲)
(常勤) 職業指導員	佐伯 綾野	令和3年12月まで育児休暇 (再掲)

3. 事業活動の内容

上市町まちなか交流プラザ内の2階に設けられた地域交流サロンの運営を受諾し、地域交流サロンの設置目的である「年齢に関係なく、地域の方が集い交流できる場所」になるよう努めている。更に、自主製品などの物販や軽食喫茶コーナーを運営している。拠点を持つことで販売の強化を行い、併せて利用者の仕事を作り出している。また、まちなかの活性についても尽力している。

喫茶の役割として

- ①軽食、飲食を提供し憩いの場を作る。
- ②焼き菓子、工芸品、その他委託品を販売し管理する。

サロンとして

- ①無料のお茶などを提供する。(コロナウィルス対策のため現在は中止)
- ②サロンの整理整頓や清掃、消毒をする。
- ③地域の方のお話を聞く。
- ④サロンの有効活用の企画をする。

4. 事業実施状況

(1) 利用者の状況

- ① 作業時間 9：30～12：30・12：30～16：00
- ② 作業人数 1日 2名
- ④ 作業内容 主に接客などのフロア係

・8月に入って、富山県は新型コロナウイルス感染の警戒レベルが「ステージ3」となった。まん延防止等重点措置に伴い、8/18から9/26までカミール2階「わんぱく広場」が閉鎖され、amieも同期間休業した。

・9/27より営業再開。「わんぱく広場」の開放時間(10：00～15：00)に合わせて、継続。

平日 10：00～16：00 土祝日 10：00～17：00

・消毒の徹底、マスク、ビニール手袋の着用、パーテーションの活用をし、新型コロナウイルス感染予防の対策を行った。

(スタンド式非接触検温カメラ、足踏式消毒液スタンドの設置、パーテーションの強化)

・富山県新型コロナウイルス安心対策飲食店認証取得

(2) 開所日数及び来店者数

	4月		5月		6月		7月		8月		9月		半期合計	
	日	人	日	人	日	人	日	人	日	人	日	人	日	人
R2年度	6	114	0	0	1	12	23	406	20	444	21	384	116	2,151
R3年度	22	420	22	392	21	331	23	461	12	286	3	27	103	1,917
	10月		11月		12月		1月		2月		3月		年間合計	
	日	人	日	人	日	人	日	人	日	人	日	人	日	人
R2年度	24	409	21	382	20	318	16	231	20	352	22	445	194	3,497
R3年度	22	361	22	379	20	284	20	303	19	184	22	378	228	3,806

(3) イベント等への参加

4月 カミール8周年祭(4/10, 4/17開催)

6月 10月 11月 市姫さんど(中止)

8月 カミールPR動画撮影(チラシにQRコードを掲載)上市観光まつり(中止)

※イベントは開催されなかったが、夏に七夕の取り付け・片付け、行灯の設置・片付け、花植え、除草を上市町商工会の方々と協力して行った。

(4) 会議、研修、打ち合わせ等

① テナント会議(4月より数回開催)

② その他(amieミーティング)

(5) 団体利用、見学

・ 4月 医療生協上市支部 15名

・ 6月 上市赤十字奉仕団 6名

・ 11月 富山県立大学看護実習生 4名

・ 12月 日本赤十字奉仕団 5名 介護ボランティア 11名

・ 2月 富山県立大学看護実習生 5名

(6) その他

① 中部厚生センター店舗衛生立ち入り検査(6/25)

② 上市消防署消防点検(11/22)

③ 自衛消防訓練(カミール全館)(8/31, 3/15)

④ 害虫駆除(月1回)、ワックスがけ(カミール全館)(5/19, 9/6, 1/26)

⑤ 電気保安協会点検 漏電調査(2/18)

⑥ 富山ガス点検

⑦ AED講習

⑧ 配管点検

地域生活支援センター自然房

1. 施設の概要

施設名	地域生活支援センター自然房		
所在地	中新川郡上市町柳町 23 番地		
運営主体	社会福祉法人むつみの里		
建物・面積	鉄骨 2 階建（準耐火構造）	119.53 m ²	
開設日	平成 18 年 10 月 1 日		
開所日・時間	・地域活動支援センター 火～土曜日（ただし国民の祝日、12/29～1/3 を除く）9 時～18 時 ・相談支援事業 月～金曜日（国民の祝日、12/29～1/3 を除く）9 時～17 時 30 分		
定員	概ね 20 名以上		
費用	実費		
主たる障害種別	精神障害（18 歳未満を除く） 指定相談事業のみ：障害者（児）		
主たる事業実施地域	富山市、滑川市、上市町、立山町、舟橋村		

2. 職員の状況

職 種	氏 名	勤務形態	備 考
施設長（基礎・機能強化事業）	碓井 裕子	常勤	であい工房施設長・里の房管理者兼務
相談支援専門員（基礎的事業）	山本 芳恵	常勤	精神保健福祉士
生活支援員（基礎的事業）	佐野 紀子	常勤	
生活支援員（基礎・機能強化事業）	岡崎英一郎	常勤	社会福祉士・相談支援専門員兼務
生活支援員（基礎・機能強化事業）	佐伯 綾野	常勤	であい工房・里の房兼務 令和 3 年 12 月まで育休
生活支援員（基礎・機能強化事業）	碓井 真理	非常勤	社会福祉士・であい工房兼務

3. 事業の概要

精神障害等のある人が地域で安心して暮らせる社会の実践をめざして、地域生活支援センター自然房・相談支援事業を行った。

（1）地域活動支援センター I 型事業

利用実績	開所日数：240日 登録者数：118名
------	------------------------

① 基礎的事業

- ア 居場所の提供：本人の意思に基づく自由な参加、当事者同士の出会いと交流、人との相互関係の構築、本人のニーズ再発見、回復等に努めた。
- イ 日常生活支援：必要に応じて、調理、金銭管理の支援、服薬についての支援等。

ウ プログラム活動：創作的活動、日常生活技術、文化的活動、余暇の有効活動支援、疾病理解等を行った。

1週間のプログラム

花見散歩（4/7） 社会見学（ボウリング）（4/28）

ミュージックケア（1/27）

健康教室（年6回）

合同レクリエーション大会（中止）

エ サテライト相談会：年10回開催

（7/30 10/22 立山町）（6/25 9/24 滑川市）

（11/26 舟橋村） *コロナウイルス感染拡大の為、4回中止

② 機能強化事業

ア 福祉及び地域の社会基盤との連携強化：交流、相互理解、共同、地域での生活力の向上に努めた

- ・地域クリーン活動（空き缶等拾い）（年6回）
- ・地域公開講座の開催（コロナウイルス感染予防のため中止）
（上市町包括支援センター おれんじカフェとの共催）自粛
- ・中部厚生センター管内地域精神保健福祉推進協議会事業等に参画
管内地域精神保健福祉推進協議会幹事会・総会（12/15）
メンタルヘルスサポーター研修会（6/7）
地域ふれあい交流会（中止）
- ・上市町・上市町社会福祉協議会、他市町村の行事に参加
上市町福祉大会（中止）
上市町ふれあいウォーキング（中止）
→ つながる kamiichi ボランティアプロジェクトとして実施
上市町ふれあいフェスティバル（中止）
こころの健康フェスティバル（中止）
上市町障害者週間イベント（12/2～12/9）
滑川市障害者週間イベント（12/4～12/5）

イ 地域住民ボランティア養成、普及啓発活動等を行った。

メンタルヘルスサポーター研修会（6/7）

地域障害者作品展に出展（9/25～9/27）

（見学・実習生受け入れ）

かみいち総合病院研修医・実習生7名 富山県立大学看護学部12名

14歳の挑戦（中止） 施設利用希望（同行者含む）20名

ウ つるぎの里家族会との連携・育成を行った。また、中部厚生センターと共催の研修も実施した。

エ 当事者力を高める活動の支援を行った。自主性、肯定的受容、やりがい、満足感等を尊重し、当事者は自主的に行う行事の支援を行った。

アルコール依存症自助グループ（断酒会）支援：毎月第3木曜日18時～20時

元気会（当事者会）の支援：週1回上市町体育センターにてスポーツ活動

(2) 相談支援事業

開所日数：240日

登録者数（計画）：137名（児童3名含む）

登録者数（計画なし）：12名（児童2名含む）

未登録者数（相談のみ）：41名

支援の方法：福祉サービスの利用資源、インフォーマルサービスの活用と社会資源を活用するための支援、社会生活を高めるための支援、権利擁護のために必要な支援、専門機関の紹介、日常生活上の悩み解決支援、雇用、就労関係の支援等

支援の手段：電話・来所相談、必要に応じて訪問面接（相談）、手続き等の同行、関係機関との協議等

① 一般的な相談支援

- ・地域活動支援センターI型利用時の相談 1785回
- ・障害者・障害児、家族等からの相談（交付税） 1513回

② サービス等利用計画による支援（指定特定相談支援事業 別紙3のとおり）

計画相談支援（個別給付）

- ・サービス利用支援 122件
- ・継続サービス利用支援 283件
- ・サービス利用支援に関わる相談 1663回

③ 障害児相談支援（指定障害児相談支援事業）

計画相談支援（個別給付）

- ・サービス利用支援 3件
- ・継続サービス利用支援 11件
- ・サービス利用支援に関わる相談 56回

④ 地域移行地域定着支援（指定一般相談支援事業）

※対象者：精神障害者（18歳未満の者を含まない）

- ・地域移行支援（個別給付） 0件
- ・サービス利用支援に関わる相談 0件

地域移行推進ワーキングを通じて、地域移行・地域定着支援（地域生活の準備のための外出支援・施設利用支援、退院後の常時連絡体制の確保等）のケース検討

⑤ 滑川・中新川郡障害者自立支援協議会への参画

- ・協議会（代表者会議） 1回（6/1）
- ・運営会議 1回（12/8）
- ・相談支援部会 9回（4/13,5/13,6/10,7/8,10/14,11/11,12/9,1/13,3/10）
- ・就労・日中活動支援部会 3回（8/27に予定も新型コロナ拡大の為延期）
（10/27,1/26,2/17）2/17は書面開催
- ・地域生活支援部会 4回（7/13,10/5,11/9,3/1）3/1は書面開催
- ・こども支援部会 2回（8月予定も新型コロナ拡大の為延期）
（10/29,12/17）2/18は新型コロナ拡大の為中止

⑥ 個別支援会議、アウトリーチ（訪問、同行）の実施

- ・個別支援会議 39回

- ・アウトリーチ 1600回（訪問1546回、同行54回）
- ⑦ ・地域生活支援拠点等の運営のためのコーディネーターを配置
福祉サービスを受けることが困難と判断された方を支援した。
滑川市2名 立山町1名 上市町1名 舟橋村0名
- ・障害者の実態把握訪問
地域で生活する障害者等の自宅を訪問し、生活実態の把握を行う対象者はなかった。
- ⑧ 権利擁護のために必要な援助
 - ・成年後見人や被後見人との連絡・調整や同行支援
 - ・日常生活自立支援事業の利用に関する関係者との打ち合わせや同行支援
 - ・虐待に関する研修に参加
 - ・虐待ケースの相談、通報、支援会議に出席

4. その他

①職員研修を積極的に行い、資質の向上に努めた。また、定例職員会議を毎月開催した。
また、情報交換及び支援方法決定のための会議を必要に応じて開催した。

・職員研修、会議

富山県精神障害者等支援事業所連絡会総会（4/13）

ICT研修（7/7）

滑川市高齢者障害者人権擁護委員会

上市町コミュニティ・メディカルデザイナー養成講座（7/31）

あみ全国大会研修会（プレ研修 10/28 全国大会 11/26）

若年性ネットワーク（12/16）

富山県再犯防止推進セミナー（3/24）

相談支援従事者現任研修

富山県精神障害者障害福祉サービス事業所連絡協議会（中止）

中部厚生センター管内地域精神保健福祉担当者連絡会研修会（12/15）

②サービスに関する苦情受付：文書・口頭による申し出なし

③防災訓練

であい工房と合同で、通報・誘導・避難・消火訓練を実施（6/18 11/2）

里の房

1. 施設の概要

事業所名	外部サービス利用型指定共同生活援助 里の房
所在地	中新川郡上市町西町 33 番地
運営主体	社会福祉法人むつみの里
施設建物	木造 2 建 延べ 289.56 m ²
	1 階 152.77 m ²
	食堂兼談話室・居室（101～104 号室）・トイレ・浴室・洗面、 ランドリー・スタッフルーム
	2 階 136.79 m ²

食堂兼談話室・居室（201～204号室）トイレ・浴室、洗面、ランドリー

開設日 平成21年4月1日 令和2年7月1日移転
 定員 7名(男女)
 費用 家賃、共有費、食費 他実費
 主たる障害種別 精神障害・知的障害（18歳未満を除く）
 主たる実施地域 富山県

2. 職員の状況

職種	氏名	勤務形態	備考
管理者	碓井 裕子	常勤	であい工房、自然房（兼務）
管理者代理	跡部 則之	非常勤	精神保健福祉士
サービス管理責任者	佐伯寿々恵	常勤	社会福祉士、介護福祉士
世話人	長井 智美	非常勤	
生活支援員	佐伯 綾乃	常勤	令和4年1月6日より復帰（兼務）
生活支援員	久世麻利子	常勤	令和4年2月末で退職（兼務）

3. 利用実績

	入居人数	備考		入居人数	備考
4月	3		10月	3	体験1名
5月	3		11月	3	体験1名
6月	3		12月	3	体験1名
7月	3		1月	3	体験1名
8月	3	体験1名	2月	3	体験1名
9月	3		3月	4	3月1日より入居

4. 事業の概要

家庭環境や住宅事情等の理由により、住宅の確保が困難な障害者を対象に、共同生活の場を提供し、日常生活の相談、援助指導を行い、地域社会における自立の推進を行った。

(1) 事業活動の内容

- ①健康管理への配慮
- ②服薬に対する支援
- ③金銭出納に関する助言
- ④日常生活支援
- ⑤生活面の相談援助
- ⑥医療機関及び通所先との連絡・調整
- ⑦食事の世話（自炊、食事の提供など）

(2) 入居者利用料（負担金）

- ①入居時協力金 30,000円（入居契約時のみ）
- ②家賃 20,000円（月額）
- ③食事代 800円×食事提供日数
- ④電気代 各メータより算出

④ 共益費 1月分まで 8,000円 (電気、上下水道、共用日用品、行事費)

2月分より 12,500円 (電気代等高騰のため)

⑥ その他 必要な実費

*障がい者制度改革推進本部等における検討を踏まえて障害保健福祉施策を見直すまでの間において障害者等の地域生活を支援するための関係法律の整備に関する法律の地域における自立した生活のための支援の充実によりグループホーム利用の際の助成が創設され、1か月 10,000円の家賃補助が平成 23年 10月から施行

(3) 日課・指導・支援スケジュール

① 日課・週間予定

*日課

月・火・水・木・金	土・日・祝祭日
6:30 起床	7:00 起床・朝食準備
7:50 朝食	8:00 朝食
8:10 片付け	9:00 洗濯・自由時間
8:40 出勤等	11:30 昼食準備
16:00 帰宅 随時入浴 掃除	12:00 昼食・後片付け
17:30 夕食・後片付け	14:00 自由時間
19:00 洗濯・片付け	17:30 夕食・後片付け
自由時間	19:00 自由時間
22:00 就寝	22:00 就寝

*週間予定

曜日	スケジュール	入浴等
月曜日	(個別支援)自室掃除・トイレ掃除・食事準備	風呂・洗濯
火曜日	(個別支援)自室掃除・トイレ掃除・食事準備	シャワー可能
水曜日	共有スペース掃除 (リビング・階段・洗面所・玄関)	風呂・洗濯
木曜日	(個別支援)自室掃除・トイレ掃除・食事準備	シャワー可能
金曜日	(個別支援)自室掃除・トイレ掃除・食事準備	風呂・洗濯
土曜日		シャワー可能
日曜日		シャワー可能

② 世話人

支援時間 月～金曜日 (7:30～9:00 15:00～18:30)

- ・利用者の新進の状況を把握し、相談、助言、支援する
- ・自立した生活に必要な知識、能力の向上のため必要な訓練
- ・住居の提供、食事の世話(自炊指導、食事の提供など)支援、金銭出納支援
- ・身辺整理・部屋の整理整頓の指導
- ・健康管理、医療機関との連絡調整、服薬支援、健康保持のための支援

- ・ 職場、訓練先、医療機関等との連絡・調整
- ・ 施設の整備・保全
- ・ 日報、会計整理等の事務処理・記録

5. 見学

26名 (内1名体験実施)

6. ミーティング

- ・ 職員ミーティング(毎月)、利用者を変えた合同ミーティング(隔月)で行った。

7. 防災訓練

7/15、3/25 2回実施

8. 苦情受付

- ・ 文書、口頭による申し出はなし